

第13回
since 2009

生と死の倫理セミナー

LGBTQと家族形成 3

法律の壁を破る

2022年
7月2日(土)
13:00~16:30
岡山大学鹿田キャンパス
オンライン開催

性の多様性を認めることは、家族の多様性を認めることです。シンポジウムでは、「憲法と同性婚」「性同一性障害特例法の各要件と家族形成」「骨子案の示された生殖医療民法特例法の課題」について議論します。

シンポジウム プログラム

13:00~13:10

あいさつ **LGBT当事者の「家族のカたち」**

岡山大学学術研究院保健学域 中塚幹也

<同性婚> 13:10~14:00 (質疑10分を含む)

「結婚の自由をすべての人に訴訟の現状と今後」

結婚の自由をすべての人に訴訟東京弁護士団共同代表 弁護士

寺原真希子

「同性婚と婚姻の自由および子の養育—フランスの同性婚法を例に」

法政大学法学部 達石真公子

<性同一性障害特例法> 14:10~15:00 (質疑10分を含む)

「性同一性障害/性別不合当事者と家族形成」

岡山大学学術研究院保健学域 中塚幹也

「手術要件をめぐって」 岡山商科大学法学部 穴戸圭介

<生殖医療民法特例法> 15:10~16:20(質疑10分を含む)

「生殖医療の現場から見た卵子・精子提供への思い」

内田クリニック心理カウンセラー・立命館大学客員研究員 荒木晃子

「台湾の人工生殖法」

岡山大学学術研究院保健学域客員研究員(非常勤講師) 于麗玲

「卵子・精子の売買, 出自を知る権利」

岡山商科大学法学部 栗屋 剛

Zoomで開催

(スマホでもPCでもタブレットでも可)
要事前申込(締切:7月1日15時まで)
二次元コード読み取りもしくは
メール(josan@cc.okayama-u.ac.jp)
で参加をお申し込みください。
Zoomの使い方の説明・当日の招待を
お送りします



2022年9月3日(土) 第8回せとうちART研究会(岡山)でも
シンポジウム「LGBTQ当事者と生殖医療」開催予定。
医師・コメディカル等・研修医・学生対象
ぜひ、ご参加を!! <https://ssart8.com/>



2022年度 科学研究費補助金基盤研究(B)
LGBTQ当事者の家族形成実現とライフプラン
教育の社会実装への相互深化モデル形成



「妊娠中からの母子支援」即戦力育成プログラム

岡山大学大学院保健学研究科 育成プログラム事務局
〒700-8558 岡山市北区鹿田町2-5-1

Phone & Fax:086-235-6538

E-mail:josan@cc.okayama-u.ac.jp

中塚研究室「生殖とジェンダーの今」Yahoo

<https://news.yahoo.co.jp/byline/mikiyanakatsuka>

助産ネットURL: <http://www.okayama-u.ac.jp/user/josan/index>